



豊かな心の育成

～自分の良さを知り、一人一人の個性を大切にできる児童の育成～

卒業式に向けた準備が進み、いよいよ明日、令和7年度卒業式が挙行されます。3月に入り、教職員、児童一丸となって内外共に準備を進める中で、校内には少しずつ暖かな雰囲気が広がってきました。6年生がこれまで築いてきた伝統や思いは、在校生の姿の中に確実に受け継がれています。練習に真剣に向き合う態度や、互いを思いやる言葉や行動から、そのつながりの確かさを感じます。卒業生にとっても在校生にとっても心に残る、素晴らしい卒業式となることを願っています。



3月6日、5年生を中心に企画・運営した「6年生を送る会」を実施しました。縦割り班ごとに校内を巡る対抗クイズ大会では、協力して問題に挑戦する姿が見られ、校舎のあちこちに笑顔が広がりました。6年生は下級生との交流を楽しみ、在校生は感謝の気持ちを言葉や行動で伝えることができました。楽しく温かな雰囲気に包まれた、思い出に残る集会となりました。



3月9日、卒業式に向けて、5年生が式場作成に心を込めて取り組みました。椅子並べや清掃、装飾の準備などを分担し、友達と声を掛け合いながら丁寧に進める姿が見られました。6年生への感謝の思いを形にしようとする真剣な表情から、次の最高学年としての自覚も感じられました。全校でつくる卒業式を支える、大きな力となっています。



地域と共にある学校づくり

～麻生東小学校コミュニティ・スクール～

3月4日(水)に、令和7年度第4回学校運営協議会を開催しました。会議では、本年度の学校運営の振り返りを行うとともに、令和8年度の学校経営の方向性や来年度の学校運営協議会の在り方について意見交換を行いました。
また、委員の皆様には授業参観もしていただきました。児童が友達と関わりながら、いきいきと学習に取り組む姿や笑顔あふれる様子を見ていただくことができました。今後も、地域とともにある学校づくりを進めながら、児童の健やかな成長を支えていきたいと考えています。



麻生東小学校は令和4年より、学校運営協議会を設置したコミュニティ・スクールとしてスタートしています。令和8年度に、コミュニティ・スクール5年目を迎えるにあたって、学校、児童、保護者、地域で共有できる「麻生東小学校コミュニティ・スクール スローガン」を策定していく予定です。そこで、スローガン策定資料として、児童、保護者、地域の皆様が、「麻生東小学校がどのような学校になってほしい」と思っているのかについてのご意見を伺っているところです。

児童への調査は2月中に行いました。①「麻生東小学校を〇〇学校にしたい」②「そこで〇〇な自分になりたい」の2点について意見を述べてもらいました。その結果を分析して、まとめると、麻生東小学校の児童は、学校に対して単なる学習の場以上の「心の安らぎ」と「自己実現の場」を求めていることが明らかになりました。
児童たちが描く「いじめのない、笑顔あふれる学校」を実現するためには、児童一人一人が掲げた「他者を助け、自らを高める」という目標をサポートする環境作りが重要であると感じました。
また、学年が上がるにつれて「人の役に立ちたい」「頼られる存在になりたい」という社会貢献への意欲が高まる傾向がありました。これらの思いを実現するために、今後の教育実践の方向性として、リーダーシップの育成を目指した、協働学習の促進、自己決定の場の確保が重要となってくると感じています。

2026.3.4
No.1
麻生東小学校学校運営協議会

コミュニティ・スクールとは？

麻生東小学校は令和4年より、学校運営協議会を設置したコミュニティ・スクールとしてスタートしています。

学校・家庭・地域が連携して、子どもたちの豊かな学びと育ちの環境づくりを目指し、学校が抱える様々な課題解決に向けて協働していく仕組みです。現在、地域の代表として、11名の学校運営協議会委員が年4回の協議会に参加し、「校長が作成する学校の基本方針の報告を受け、協力する」「学校運営について校長に意見を述べる」「学校の運営について評価を行う」「学校のニーズを共有し、学校の支援活動の企画・調整を行う」「地域住民の理解や協力、参画が得られるように情報提供を行う」などの役割を担っています。

地域学校協働本部

学校運営協議会

PTA代表・地域代表
区長、民生委員、青少年委員

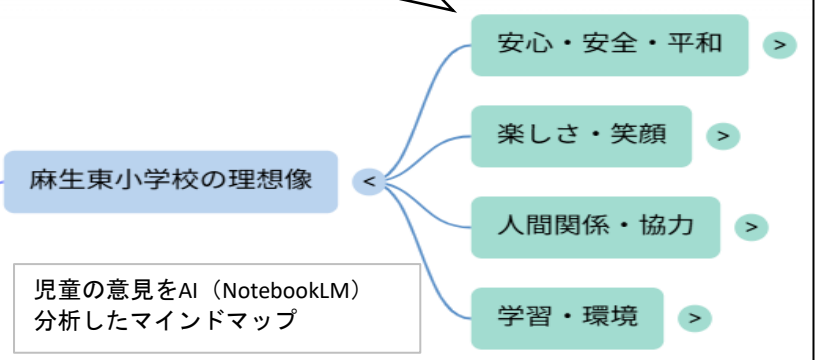
学校運営協議会

学校・校長

社会教育員・団体

学校運営協議会は「話し合い・決定の場」です。そして、決定されたことを実際に「行動に移していく」組織を「地域学校協働本部」として、地域の方々が、できるところを「実行していく協議会」と「地域両者が連携することによって子どもを育てる学

麻生東小学校コミュニティ・スクールだよりを発行していくことになりました。学校メール配信、ホームページ、回覧板による地域への配付をおこなっていきます。



三学期も残りわずかとなり、児童は一年間の学びや成長を振り返りながら、次の学年への準備を進めています。日々の教育活動を温かく支えてくださった保護者の皆様へ、心より感謝申し上げます。残りの日々も一日一日を大切に過ごしてまいります。

